

病虫害発生予察注意報 第 3 号

病虫害名 イネいもち病

- 1 発生予想 いもち病が多発する恐れがある。
- 2 対象地域 県下全域
- 3 根拠
 - (1) 7 月中旬までは、葉いもちの進展は比較的緩やかであったが、7 月 1 6 日に県北部広域で感染好適条件となり、7 月第 5 半旬に急速な進展が見られ、多発ほ場も散見された。
 - (2) 7 月 2 6 日に感染好適条件が広域に出現し、今後上位葉へ感染が拡大する恐れがある。
 - (3) 今後 1 ヶ月の降水量は平年並と予想されているが、上位葉感染が多い場合、夕立等の降雨により穂いもちへ移行することが考えられる。
以上のことから、8 月上旬以降葉いもちの後期進展および穂いもちの多発が予想される。
- 4 防除対策と留意点について
 - (1) 葉いもちの上位葉感染が多いほ場では、葉いもちの防除を徹底する。
 - (2) 上位葉感染が多い場合、穂ばらみ期以降に降雨があれば、穂いもちへの感染が多くなることが予想されるため、穂いもち防除を徹底する。
 - (3) 発生には地域差が見られるため、今後の発生予察情報及び気象情報に注意する。

病虫害防除所 所長 大日方悦喜
担 当 発生予察課 宮川仁志
電 話 026-248-6471
F A X 026-248-1069
電子メール bojo@pref.nagano.jp

表1 AMeDAS データによる葉いもち感染好適条件の判定結果（平成17年）

地点 月日	野濃 沢町	信濃 飯山	飯山 長野	信州 新州	白馬	大町	穂高	松本	奈川	榑川	木曾	南木	開田	上田	東御	軽井	立科	佐久	諏訪	高遠	辰野	原村	飯島	飯田	浪合	南信濃
7 / 1																										
2																										
3																										
4																										
5																										
6																										
7																										
8																										
9																										
10																										
11																										
12																										
13																										
14																										
15																										
16																										
17																										
18																										
19																										
20																										
21																										
22																										
23																										
24																										
25																										
26																										
27																										

：好適条件 ：準好適条件（好適条件にやや満たないもの）
 ：準好適条件の内、濡れ時間の平均気温または前5日の平均気温が18以下

表2 7月下旬葉いもち平均発病株率 %

	本年	平年
東信	57.2	22.7
南信	6.3	8.0
中信	5.9	14.0
北信	49.9	25.8
県	27.2	17.6